

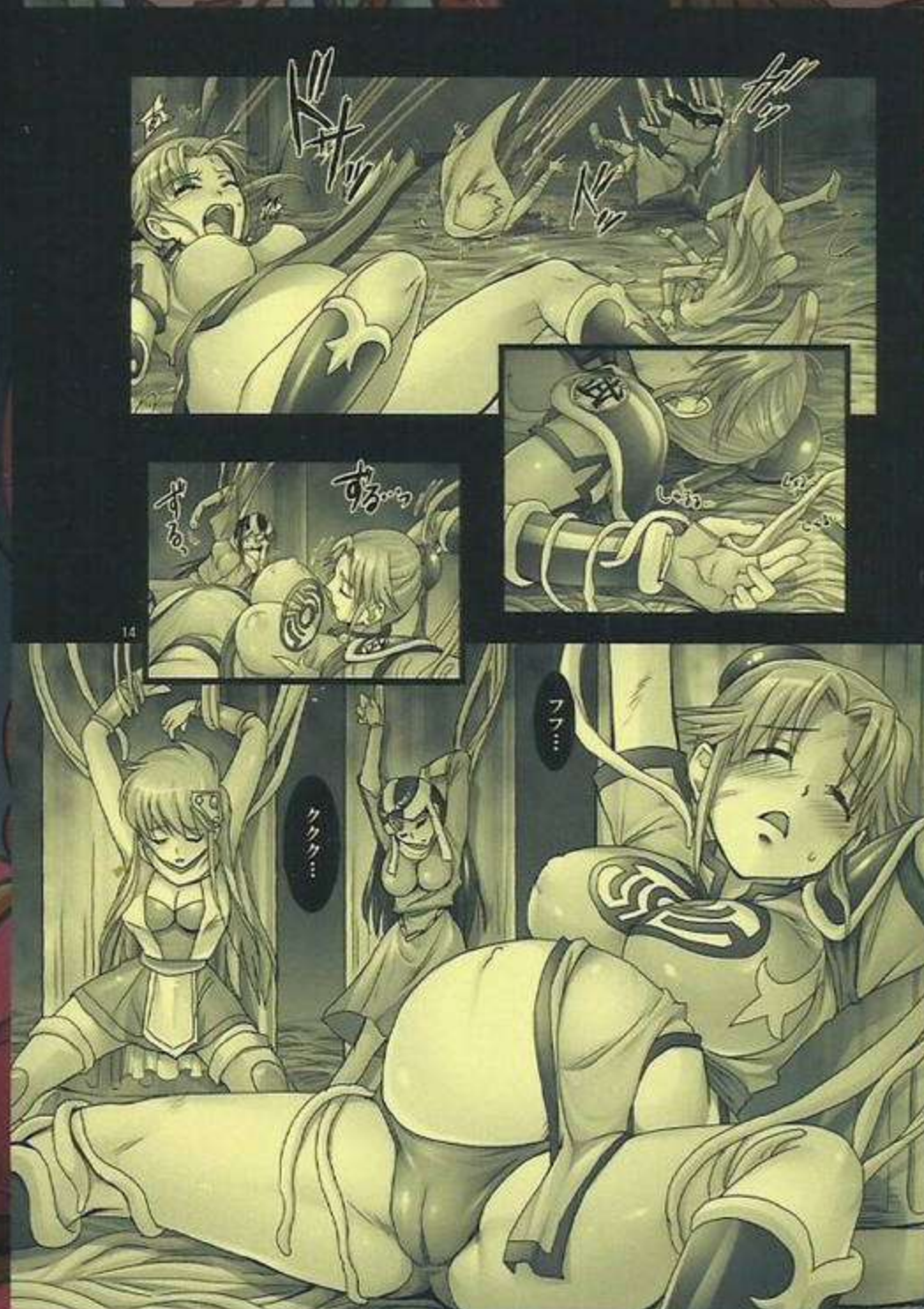
成人向け
FOR ADULT

魔胎奇伝マァムVII

母性・懐疑・父子対峙

魔胎奇伝マームVII

母性・懷疑・父子対峙



大魔王バーンとの死闘から数年...

ポップ・メルルと旅をしていたマームの元に
皇女レオナが行方不明になったとの報が入る。

探索に向かうマーム・メルル・マリン
しかし、その前に立ちちはだかったのは
何と、淫魔ブラックモアに取り憑かれ、
正気を失ったポップだった。

ブラックモアは、ポップの強大な魔力を糧に
触手を自在に操り彼女達を捕らえ蹂躪する。

陰惨なレイプ劇の前にポップの自我は堕ち
その身体は完全にブラックモアに乗っ取られ
穴の奥へと消えていった...

(魔胎奇伝マーム)



そのころ、レオナは女淫魔の
洗脳を受けていた。
ヤンデイスと呼ばれるその淫魔は
人間界の王女であるレオナの身体を操り
日の当たる世界を手中に収めるという
野望を語る...



ブラックモアに取り憑かれたポップ・行方不明のレオナ
二人を救出する為マームはメルル・エイミと共に魔穴に潜入する。

だが、ポップの姿をした淫魔ブラックモアに
動揺を隠せないメルルは、淫魔の罠に囚われてしまう。

そこでメルルに告げられる非情な現実。
それは、先の陵辱で下等淫魔の子種をその子宮に宿されている事。
そして、もはや愛する人の子供を作れないという事...

叶わぬ恋に絶望したメルルの心は快楽に堕ち、
罠の奥深く消えていく...

必死に彼女の名を叫ぶマームにもブラックモアの魔手が伸びる。
拘束された身体を翻られ、何度も何度も絶頂を繰り返され…
そしてついに、
マームの膣内に「上級淫魔の精子」が注ぎ込まれてしまった…！

(魔胎奇伝マームⅡ)

一晩で異様な成長を見せる胎児。マームの腹は膨らみ、
誰が見ても、まともに戦える状態ではない。
絶望的な状況のなか、再び魔穴の中へと歩を進めようとする
マームの前に、ヒュンケル・クロコダイン・チウの三人が現れる。

魔力を持たぬ三人なら、ブラックモアに操られることはない。
希望の光を見出したマームとエイミは、三人をパーティに加え
魔穴に挑む。だが、女淫魔ヤンデイスの策略にはまり
マームとクロコダイン・チウは魔穴の最奥へと落とされる。

メルルとエイミの身体を操り、ヒュンケルを誘惑するヤンデイス。

腹の子に操られ、クロコダイン・チウを前に淫態を晒すマーム。

パーティは絶体絶命の危機を迎えていた…！



(魔胎奇伝マームⅢ)





精液を受けるたびに成長していく腹の魔児のため
クロコダインとチウの必死の叫びもむなしく、淫らな行為
にふけるマム。

一方、ヒュンケルも女淫魔に操られるエイミ・メルルに
組み敷かれていた。エイミのヒュンケルに対する感情を
快楽に変えて、食欲にそれをむさぼるヤンデイス。

絶頂とともにエイミの心が堕ちようとしたその瞬間、
淫魔ブラックモアが現れ、何者かがレオナをさらったと
ヤンデイスに伝える。急ぎレオナを追うヤンデイス。

ヒュンケルとエイミも、傷つけられた想いを抑え、
マム達の元に向かう。

しかし、そこで彼らが見たものは、クロコダインとチウの
精をむさぼり、くり返す絶頂に悶えながら魔児を産み落とす
彼女の姿だった…！

魔穴の外れ、ようやくレオナを見つけだしたヤンデイス。
レオナを抱きかかえる男の姿…。
それはかつて彼女が愛した勇者・ダイだった…。

(魔胎奇伝マムIV)

マムの産み落とした魔児に誘われ、
魔穴の奥へと飛ばされたマム達は、
ダイの姿を見る。だがそれは、異世界にいるダイが
レオナを助きたい一心で放った思念体だった。

ダイを陥落させようとレオナに取り付き誘惑する女淫魔。
だが、ダイとの行為に感情を揺さぶられたレオナは覚醒し
女淫魔の力を押さえ込む！

レオナの子宮に女淫魔の本体がいることを感じ取った
マムは、ダイの身体と融合し、レオナの膣にマホイミを
流し込む。女淫魔は蒸散し、レオナは解放された…



ダイの思念体はその役目を終え、再び永い眠りにつく。

「ダイ、貴方が帰ってくるその時まで、必ずポップを
救い出し、皆で迎えに行く…」

マムは決意を新たにすのだった…

(魔胎奇伝マムV.VI)



こんにちは、悶亭妹次郎のほうです。

お久しぶりの魔胎奇伝シリーズです！
前回から早や一年半振りということで、
もうそんなに経ってしまってたんですね・・・

イベント会場で「続きまだですか？」と
声をかけて下さった方が何人かいらっしゃって
こんなとんでもないお話をいつも読んで頂いて、
忘れずにいて頂いて・・・
ホントにありがとうございます。
待たせてしまってすみません(▽)

さて、今回からは、新章突入です！
マムの胎の、ひきこもりベイビーちゃんですが
ひきつづきキュートかつワイルドなお名前募集中
ですので、どうぞヨロシクお願いいたします。

2013. 07. 25 悶亭 妹次郎



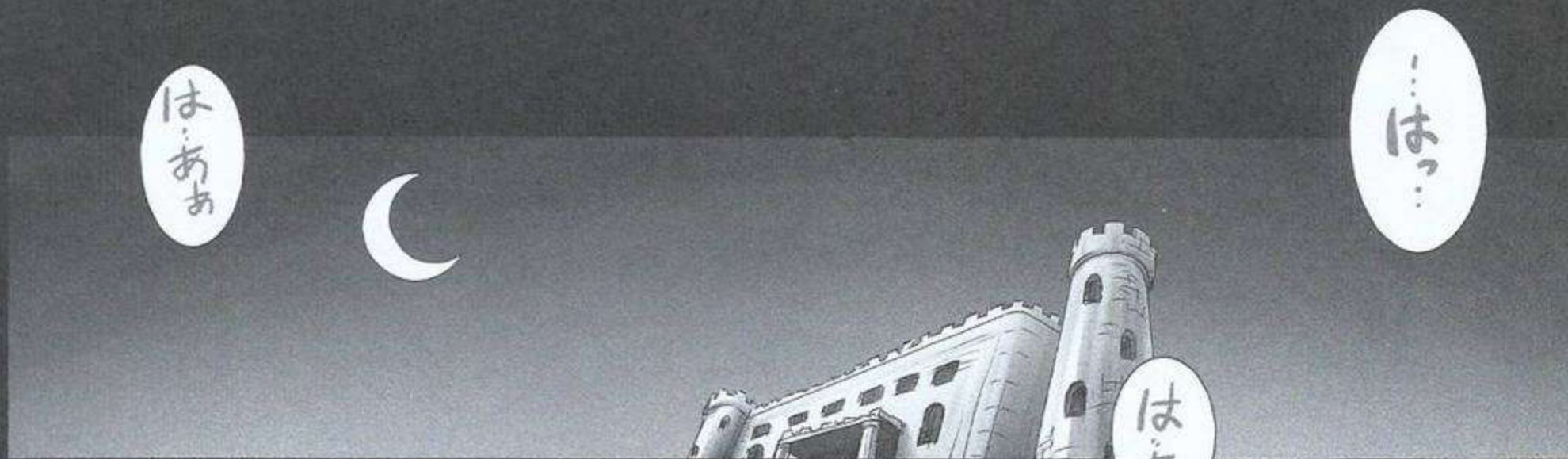
おくづけ

発行日:2013.08.11

発行:AbaloneSoft

<http://abalone-soft.sakura.ne.jp/>

印刷:サングループ様



はあ
あ

はあ
あ

はあ
あ

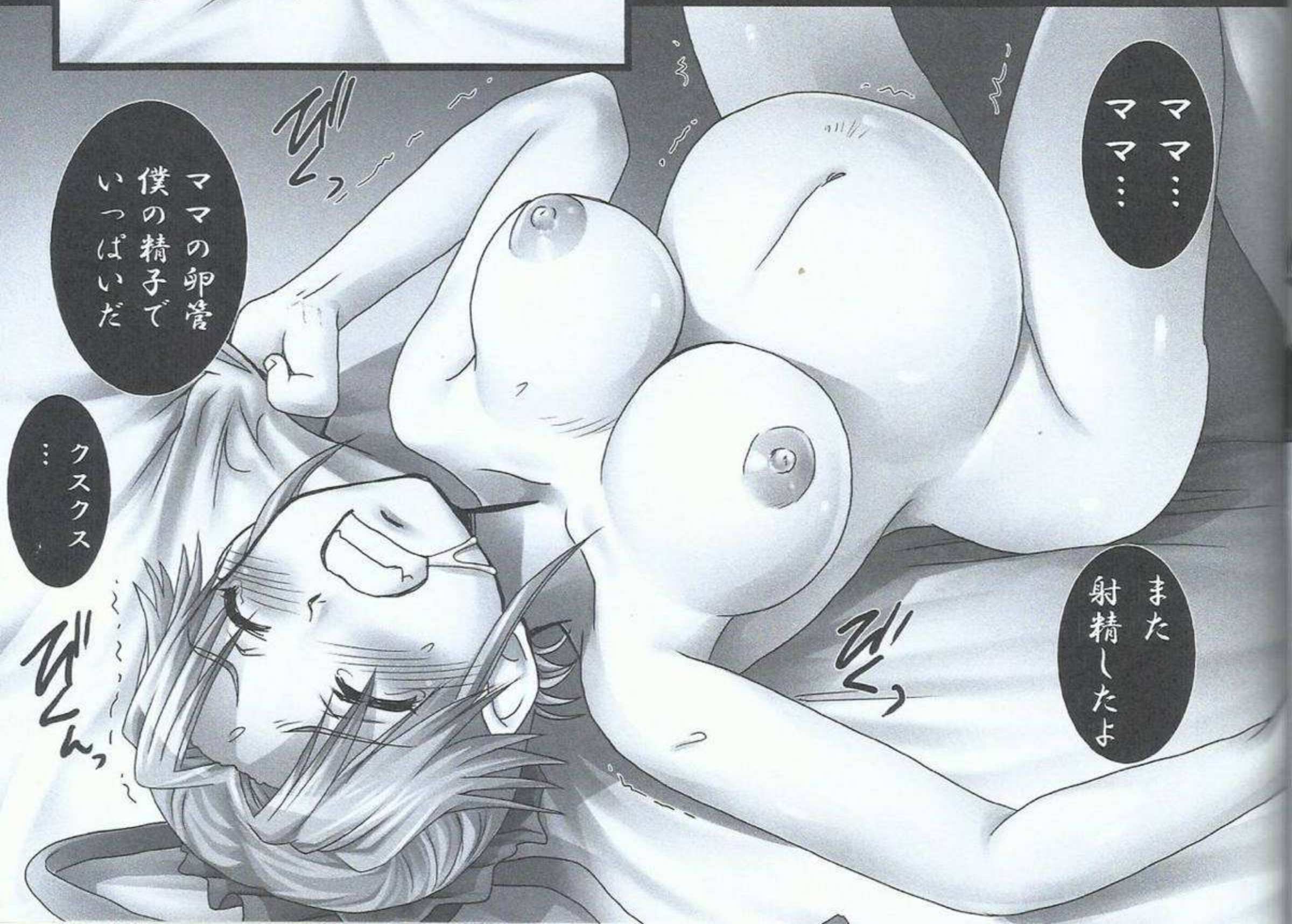
はあ
あ



はあ
あ



はあ
あ



ママ
ママ
ママ
ママ

ママの卵管
僕の精子で
いっぱいだ

クスクス

また
射精したよ



くっ
この…っ

いい加減
に…っ

へえ…
マホイミ?

僕を殺すの?
ヤンデイス
みたい…

ママにそれが
出来るの?

…出来…
る…わ…

ダイと…
約束…
したもの

私は…ポップを
助けに…いくつ
その為なら…
…あなたを…



いい子に
してるよ

わかったよ
ママ...

邪魔はしない
それなら
ここにいても
いいでしょうっ?

あんなに激し
かった性衝動が
治まった...?

ママ、
言ってたよね

ボクがお腹にいと
淫魔の気配を感じる
ことができてるって

パパと対決する
なら、ボクは
役に立つと思うよ

だからね
ママ...

ボクをココに
いさせて...

おやすみ

...

これが
魔穴...

なんて
禍々しい
気配...

...

この奥に
ポップ君は
居るのね...

御心配には
及びませんよ
姫様！

女の淫魔は倒し
残るは男淫魔のみ！
あんな奴、恐るる
に足らずです！

愛してるよ
...ママ...



その通りです姫様。
淫魔は同じ性別しか
操れず、魔法力が
その糧だと
解かっています

魔法力のない彼らと
女である私達ならば
なにも恐れることは
ありませんわ

がっはは
その通り！
奴はもはや
袋のネズミ
も同然！



メルル！

マーム！



お願いです！
私たちも
連れて行って
ください！

足手まとい
なのは
わかってる
でも！



ですからレオナ姫
今回の救出作戦は
我々だけで…

待って！

ポップが正気に
戻った時…
直接話がしたいの

私たちにした事で
自分を責めて
きつと苦しむから…
だから、明るい顔で
迎えてあげたい…

ポップが悪いなんて
誰も思っていないって
そして…また三人で
旅をしようって…
そう…伝えたい

だから…
お願い…

一緒に
行きましょう
マーム、メルル！

ひっ
？
姫

レオナ…

ポップ君も
きつと二人を
待っているわ



皆で...

さあ
行きましょう!





14







そこから
出て来い
わが息子よ

まさか…
この子…を
…?

な…何を
しているの…?

この子を子宮から
引きずりだそうと
しているの…?

16



あ…あ…
触手が…
子宮の中に…

子宮口を押し開いて
どんだん奥に…
入り…込んでくるっ
助けて…たすけてっ

誰に似たか
こざかしい
奴め

そこで
何をしている？

何を企んで
いるのだ？

駄目……もう
かき回さないで
こんなに乱暴に
されたら……っ

いやっ嫌ッ
いやあああ

この子が……
死んじゃ……
……え？……死？

死……

お願い……っ
許して……っ
この子を
殺さないで……っ

やめやめ
やめやめ
やめやめ

面妖だとは
思わんか？
何故お前が
そこまで必死に
そやつを庇う？



そう…よ
そうだわ
…私…
どうして…

この子が
殺される
かも…って
考えただけで

頭が真っ白に
なって…

愚かな女よ
魔児の力を
利用するつもりが
いいように操られて
いるとも気付かぬ

その様子では
自らの身体の変
化にも
気付いて
おらぬか

まあ、いい

この状態に
少々興味が
沸いた

実験だ

ほら、
命乞いを
してみせろ

お前の人生を
狂わせた、私の
肉棒にくちづけが
出来るか？

子を守り
たければ
やってみよ。

う…

マ…アム…

な…何を
馬鹿な事…
ふさけ…

この子を守る
守らなきゃ
いけない!!

何をして
も守るの!!

なぜ?
わからない
頭が痛い

私: 操られて
いるの?
: どうして:

だって
この子は...

だから

す: るわ
何でも:

なぜ:
: こんな:

この子に
手をださないで

びんびん

クワッ
クワッ
クワッ

ん:

ぞくぞく

ふんふん

フム:

やはり
正常な判断は
出来ぬようだ

淫魔を宿した
その身体で
淫魔のペニスに
接触すれば
どうなるか

いつものお前なら
察しがついた
だろうに

必死にむしやぶり
つきおって
まるで淫獣だな

だめ…
止まらないっ
止められない…っ

身体が
いうことを
きかないっ！

ククク
一本では
足りぬだろう



そんな…!



だめ…っ

ダメ…っ
奥には
あの子が…

あ…♡

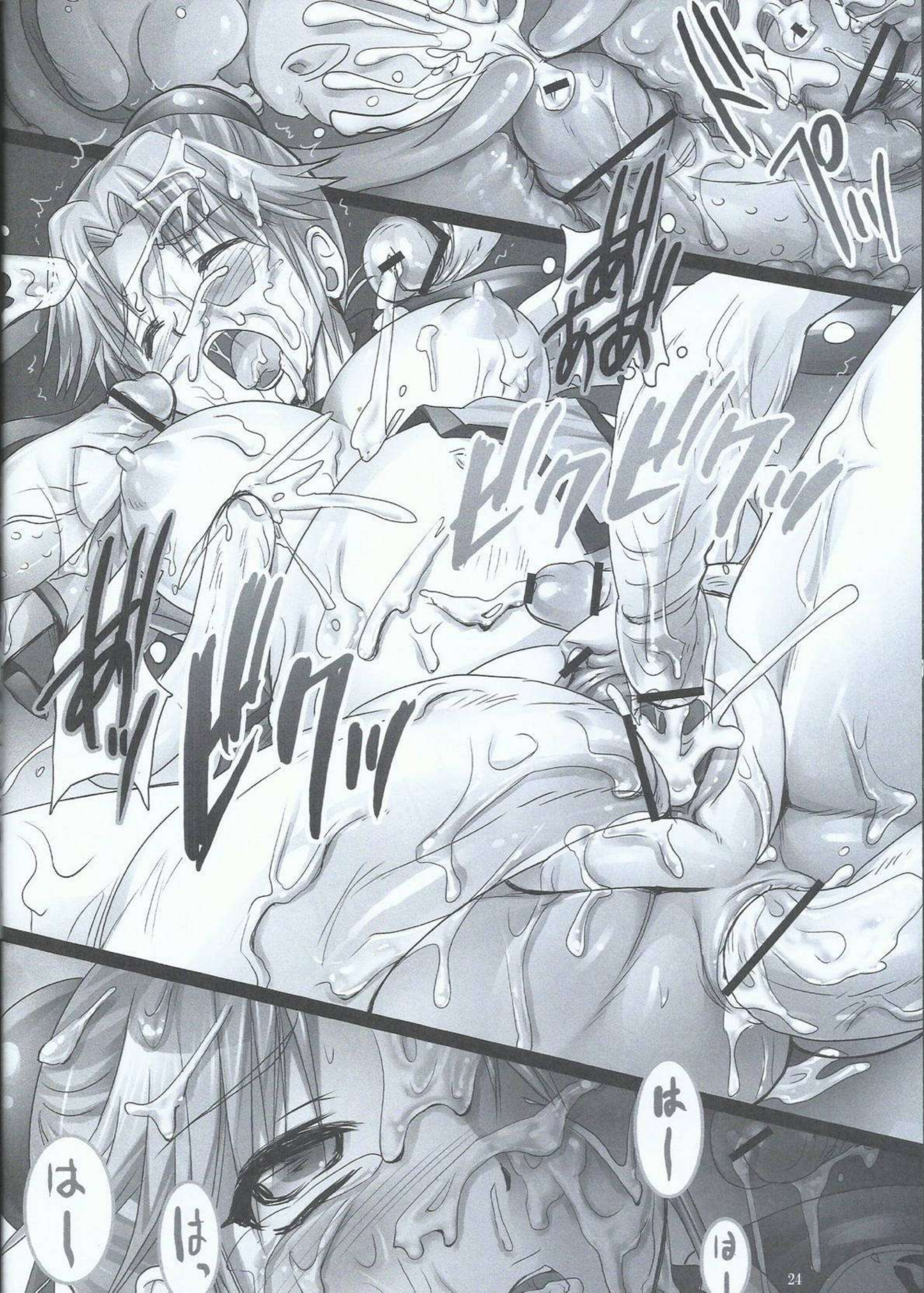
…奥
♡う

いい…♡

イクの：っ
止まらない
子宮ほじられ
てるのに：っ

こんなの
約束が違うっ
止めなきや：っ
いけないのにつ

すごい：っ
もう：っ
もう何も
考えられないっ



ふふふ…

少し戯れが
過ぎたか…

ちっ…

クスクス…

き…貴様…
これは…？

クス…
クス…

油断したねエ
僕が魔法を
使えるなんて
思ってたか？

フフ…
フフフ…



やだなあ
怖い顔
しないでよ

貴様なぜ、
このような真似が
出来る…？



何故だ…
…く…っ

ふふ…

さすがパパの
魔力入り精液だ
一気に身体が
大きくなったよ

貴…様…



致命傷とは
いかないまでも
大ダメージの
はずだけどなあ

さっきの一撃さ、
精囊にいた
パパの本体に…
当たったよね？

26



ふふ…
ねえ、パパ
…どうする？

To be Continued...